

平成24年度事業計画

基本方針

財団法人東京消防協会は、都民の安心・安全に寄与するため、東京消防庁が行う震災対策並びに大規模災害対策等の各種施策に積極的に協力するとともに、防火防災に関する図書及び東京消防庁職員の円滑な業務遂行に資するための図書等を刊行いたします。

また、都民の皆様の生命・身体・財産を守ることを使命として、身を挺して働く東京消防庁職員が、安んじて職務に邁進できるようにするため、健康で安定した生活を築くことを支援してまいります。

公益法人制度改革への対応にあつては、平成25年4月1日に一般財団法人へ移行すべく当協会の果たすべき役割や将来方向を見据えて事務を推進するとともに、併せて円滑な財団運営を図るため収益性の向上に努めてまいります。

1 東京都内の消防機関への協力に関する事業(寄附行為第4条第1号事業)

(1) 東京消防庁の事業に対する協力

ア 健康体力増進事業に対する助成

中央競技大会(10月中旬から12月中旬にかけて開催)、駅伝ロードレース大会(25年2月下旬開催)、剣道大会(7月下旬開催)並びに所属長が計画する健康体力増進事業の参加者に対して賞品、参加賞、記念品、スポーツドリンク等を提供するとともに、大会用品の搬送を支援します。

イ 消防技術向上事業に対する助成

(ア) 消防救助技術大会関東地区指導会が7月6日、全国消防救助技術大会が8月7日に、いずれも東京において開催されることから、大会運営をサポートするとともに、参加予定の救助隊員に対してTシャツ等の大会用品、スポーツドリンク等を提供します。

(イ) 関東ブロック緊急消防援助隊の合同訓練が埼玉県で開催され、東京消防庁から30隊100名が参加することから、訓練に必要な資器材及び補給品等を提供します。

ウ 教養事業に対する助成

東京消防庁職員の資質向上に寄与することを目的として、次の事業に協力します。

- (ア) 総合文化展(19部会、7月上旬開催)、意見発表会(25年2月開催)、ライフデザイン研修(年度内11回開催予定)等の参加者及び消防学校初任教養修了者(821名予定)に対して、テキスト、賞品、記念品及び会場等を提供します。
- (イ) 資格取得技能講習(年度内3回開催)、自由研修講座(年度内5回開催)、カラーガーズ隊員に対するマーチング指導(25年1月予定)及び職員相談(年度中)に対して、委託講師、委託指導者及び女性相談員の派遣、テキスト等を提供します。

エ 東京消防出初式に対する協賛

平成25年1月6日、東京ビッグサイトで開催予定されている東京消防出初式に対して、演技関係資器材の提供、会場施設の借上げ等を行います。

オ 防火防災関係機関の事業に対する協賛

消防職員の知識・技術の向上並びに都民の防災意識の向上を図ることを目的として、財団法人全国消防協会等が行う事業に対して協賛金支出等の協力をします。

(2) 後方支援活動

ア 大規模災害時における支援

大規模災害発生により、長期間消防活動を実施した場合、緊急消防援助隊を派遣した場合等に補給品等を提供します。

イ 防災活動拠点の維持管理

スクワール麹町を大規模災害発生時における活動拠点等として維持管理し、東京消防庁と連携し次のように活用します。

- (ア) 大規模災害発生時に参集した消防職員の待機場所及び広域応援部隊の詰め所
- (イ) 消防職員、消防団員、災害時支援ボランティア等との連携による応急救護所の開設及び救護活動
- (ウ) 防災訓練等に対する会場提供
- (エ) 貯蔵する食料、飲料水の提供
- (オ) 応急救護用品等の整備備蓄場所の確保
- (カ) 東京消防庁、区、公益財団法人等が開催する防火防災に関する講習会等に対する予約優先受付

(3) 消防職員等の技能向上及び保健衛生に係る事業

都民の安全を守るとともに都民サービスの一層の向上を図るため消防職員等を対象に次の事業をします。

ア 資格取得支援

職務に必要な資格・技能等を取得した際に要した費用の一部を支援します。

イ 予防接種等の支援

集団感染型疾病の予防接種等(インフルエンザ・麻疹・風疹・百日咳)を受けた際に要した費用の一部を支援します。

(4) 単身待機宿舎給食事業

災害対策用単身待機宿舎に入居する消防職員の健康増進に資するため、東京消防庁からの委託を受けて、これら施設における給食業務をします。

2 消防機器等の研究開発に対する助成に関する事業(同条第2号事業)

東京消防庁消防技術安全所が行う研究開発事業に対して、研究用資料並びに実験用物品等を提供します。

3 防火防災図書の発刊に関する事業(同条第3号事業)

(1) 「東京消防」の出版

防火防災に関するできごと、消防関係法令の解説、消防実務、最新消防機材の紹介等を内容とする月刊誌を東京消防庁の監修により年度内24万部刊行します。

(2) 「ウィークリー東京消防」の出版

東京消防庁、都内各消防署・消防団、消防少年団等の行事・活動等を内容とする週刊紙を寄稿原稿をもとに東京消防庁の監修により年度内21万6千部刊行します。

(3) 「会員録」の出版

消防職員の円滑な業務に資するため、都内全消防機関及び消防関係機関の所在、電話番号、課、係、職員の職氏名を網羅した「会員録」を1万9千部刊行します。

(4) 「職員手帳」の出版

消防職員の円滑な業務遂行に資するため、消防統計、当該年の防災行事、交代制勤務職員の勤務サイクル等を盛り込んだダイアリー「職員手帳」を1万9千5百部刊行します。

4 会員及び家族の教養・文化に関する事業(同条第4号事業)

(1) 育英事業

会員及び会員子弟40名を対象に、無利子による奨学金の貸し付けを行います。

(2) 消防関係図書等の販売

消防関係図書、消防関係用品、日用品等を直営売店で販売するほか、斡旋販売をします。消防関係用品等は、カタログ及び当協会のホームページでご案内します。

5 会員の保健、共済等に関する事業(同条第5号事業)

(1) 厚生施設の運営等

ア 会員及び家族の健康増進に資するため、「スクワール麹町」、「グリーンパル湯河原」、「下田荘」、「那須山荘」を運営します。

イ 会員及び家族が楽しめるリゾート施設等を利用する際に要した費用の一部を支援します。

ウ 開設20年となるグリーンパル湯河原については、大規模な修繕を行います。

(2) 物資斡旋事業

会員の安定した家庭生活を支援するため、スケールメリットを活かした指定店の紹介、生活・防災関連用品等の斡旋を行います。

なお、事業を行うにあたり、「指定店のしおり(ショッピングガイドブック)」、「福利厚生ニュース」(8月を除く各月)を作成配布します。

(3) 共済事業

会員及び家族に対する弔慰金、災害見舞金、傷病見舞金、退職記念品、結婚祝品、永年勤続祝品等を贈呈します。

(4) 保険事業

会員の安心・安全を基本とし、安定した生活に資するため、団体保険、団体扱保険事務を行います。また、会員の生活設計の一助として、健康増進及び疾病予防の情報提供等並びにインターネットによるライフプランシミュレーションサービスを提供します。